

【外部資金獲得状況】

課 題 名	担当研究者	協力依頼期間 (研究事業期間)	概 要
<p>地方衛生研究所の連携による食品由来病原微生物の網羅的ゲノム解析を基盤とする新たな食品の安全確保対策に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 山口県環境保健センター 調 恒明)</p> <p>【分担研究】 食品及び患者由来検体収集および網羅解析ネットワークの構築 (分担研究者:愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 仙波敬子 園部祥代 大塚有加 山下まゆみ</p>	<p>25～27 年度</p>	<p>食品及び患者由来検体収集および網羅解析ネットワークの構築</p>
<p>下痢症ウイルスの分子疫学と感染制御に関する研究 (日本医療研究機構: 代表者 国立感染症研究所 片山和彦)</p> <p>【分担研究】 下痢症ウイルス流行の分子疫学 (分担研究者:愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 山下育孝 溝田文美 山下まゆみ</p>	<p>26～28 年度</p>	<p>下痢症ウイルスの分子疫学解析及び感染制御(流行予測法, 消毒薬, ワクチン, 抗ウイルス薬)の開発</p>
<p>食品中の病原ウイルスの検出法に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立医薬品食品衛生研究所 野田 衛)</p> <p>【分担研究】 感染性胃腸炎から検出されたノロウイルスの分子疫学解析 (分担研究者:国立医薬品食品衛生研究所 野田 衛)</p>	<p>【協力研究】 山下育孝 溝田文美</p>	<p>25～27 年度</p>	<p>食品からのウイルス検出法の開発, 変異株等早期検出, 食品のウイルス検査の精度管理体制の確立</p>
<p>地方衛生研究所における病原微生物検査の外部精度管理の導入と継続的实施のための事業体制の構築に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 富山県衛生研究所 佐多徹太郎)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人</p>	<p>26～27 年度</p>	<p>病原微生物検査の精度管理に係る体制整備</p>
<p>地方自治体との連携による新型インフルエンザ等の早期検出およびリスク評価のための診断検査, 株サーベイランス体制の強化と技術開発に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 小田切孝人)</p> <p>【分担研究】 インフルエンザウイルス検査研究体制における地方衛生研究所間及び国立感染症研究所との連携強化に関する研究 (分担研究者:愛知県衛生研究所 皆川洋子)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人 山下育孝</p>	<p>27 年度</p>	<p>インフルエンザウイルスの PCR 検査系の外部精度管理ほか</p>

<p>SFTS の制圧に向けた総合的研究 (日本医療研究機構: 代表者 国立感染症研究所 倉田 毅)</p> <p>【分担研究】 SFTS の診断・疫学・予防・治療法の開発 (分担研究者 国立感染症研究所 西條政幸)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人 木村俊也 山下育孝 溝田文美 山下まゆみ 大塚有加 菅 美樹</p>	<p>25～27 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調査研究ネットワークの構築と研修プログラムの作成 ・人の SFTS 抗体検査(H27 年度実施)
<p>バイオテロに使用される可能性のある病原体等の新規検出法の確立, 及び細胞培養痘そうワクチンの有効性, 安全性に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 西條 政幸)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所におけるバイオテロ対応に関する研究 (分担研究者 堺市衛生研究所 小林和夫)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人 山下育孝</p>	<p>26～28 年度</p>	<p>国立感染症研究所と地方衛生研究所等との連携に向けた方法論の整理と技術移転</p>
<p>食品由来薬剤耐性菌の発生動向及び衛生対策に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 渡邊治雄)</p> <p>【分担研究】 全国地方衛生研究所において分離される薬剤耐性菌の情報収集体制の構築 (分担研究者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 木村俊也 仙波敬子 園部祥代 菅 美樹</p>	<p>27～29 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食品由来細菌の菌株の収集, 耐性表現型, 耐性遺伝子の解析 ・全国地研協議会のネットワークを使い食品由来細菌の収集解析
<p>保健所の新興再興感染症危機管理支援に関する研究 (地域保健総合推進事業(保健所長会推薦事業): 分担研究 佐賀県唐津保健所 中里栄介)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人</p>	<p>27 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の保健所における新興再興感染症対策についてのあり方検討 ・保健所危機管理体制の構築
<p>国内の病原体サーベイランスに資する機能的なラボネットワークの強化に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 宮崎義継)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所検査室の機能・病原体マニュアル編成 (分担研究者 山口県環境保健センター 調 恒明) エンテロウイルスのマニュアル編成 (分担研究者 国立感染症研究所 吉田 弘)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人 (調班) 山下育孝 (吉田班)</p>	<p>25～27 年度 (27 年度から 参画)</p>	<p>感染研と地方衛生研究所等がウイルス・細菌・真菌・寄生虫などあらゆる病原体を想定し, 危機的感染症対策に備える研究</p>

<p>薬剤耐性菌サーベイランスの強化及びゲノム解析の促進に伴う迅速検査法開発に関する研究 (日本医療研究機構: 代表者 国立感染症研究所 柴山恵吾)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所で分離される薬剤耐性菌の調査 (分担研究者 富山県衛生研究所 佐多 徹太郎)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人</p>	<p>27～29 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外医療機関及び J-GRID との連携でアジア地域から耐性菌株収集, 耐性遺伝子の実態把握 ・迅速診断法の開発 ・医療現場の院内感染対策の向上 ・厚労省審議会等への提言, 社会への情報発信
<p>新興・再興感染症の発生に備えた感染症サーベイランスの強化とリスクアセスメント (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 松井 珠乃)</p> <p>【分担研究】 中央感染症情報センターの立場からの感染症発生動向調査の評価と改善 (分担研究者 国立感染症研究所 砂川富正) 地方衛生研究所における病原体サーベイランスの評価と改善 (分担研究者 埼玉県衛生研究所 岸本 剛)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人 (砂川班) 山下育孝 (岸本班)</p>	<p>27～29 年度</p>	<p>中央感染症情報センターの立場から感染症発生動向調査システム(NESID)の改変に必要なシステム評価, 病原体サーベイランスの入力マニュアルのドラフト作成等</p>
<p>食品由来感染症の病原体情報の解析及び共有化システムの構築に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 泉谷秀昌)</p> <p>【分担研究】 中国・四国ブロックの菌株の解析及び精度管理 (研究分担者 岡山県環境保健センター 中嶋 洋)</p>	<p>【協力研究】 仙波敬子 園部祥代</p>	<p>27～29 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管出血性大腸菌 O157 株の IS-printing system による精度管理 ・発生事例の分子疫学手法による解析 ・県内で発生した腸管出血性大腸菌感染事例の情報提供及び MLVA による解析